

## 活動報告

団体名	日本レスキュー協会
活動名	熊本地震被災者のためのセラピードッグによる支援活動
活動期間	2017年10月～2019年3月
活動の成果	<p>東日本大震災・熊本地震被災地の仮設住宅で暮らす人々の中には、人と関わる事を避け、定期的に集会所などで開催されるイベントにもほとんど参加されない方がいらっしゃいます。これまでの私たちの活動の中で、各地の地域支え合いセンターの方に必ずお聞きするのが、普段は自室から出てこれない方も「犬に会いたいから」という理由でセラピードッグによる訪問を楽しみにされている方が必ずいらっしゃるとい事です。イベントに顔を出される事で、支援者の方の体調や様子に変わりはないかを把握する事ができます。私たちの活動が、そのきっかけ作りとして、長引く避難生活の中で課題となっている高齢者の孤立や孤独死への解決へ繋がるという事を教えて頂きました。</p> <p>熊本地震の発災当時から、仮設住宅が解消されるまで…という目標を掲げて始まったこの活動ですが「仮設住宅で生活されている方だけが被災者ではない」という考えの下、地元社会福祉協議会が管理する老人福祉施設での活動も継続してきました。この活動が認められ、初めて西原村の小森仮設団地へセラピードッグによる慰問活動を実施する事ができた事は、地道に継続してきた結果だと実感しています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は赤い羽根共同募金を通して「熊本地震被災者のためのセラピードッグによる支援活動」をご支援いただき誠にありがとうございました。この活動により、たくさんの熊本の皆さまと出会い、セラピードッグとのふれあいを楽しんで頂く事ができました。</p> <p>心から感謝致します。</p> <p>今後もセラピードッグと共に、被災地に寄り添った支援活動が継続できますよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>

(活動のようす)



